

日本BS放送株式会社

2018年8月期 第2四半期 WEB決算説明会

2018年4月25日



東証一部 コード: 9414

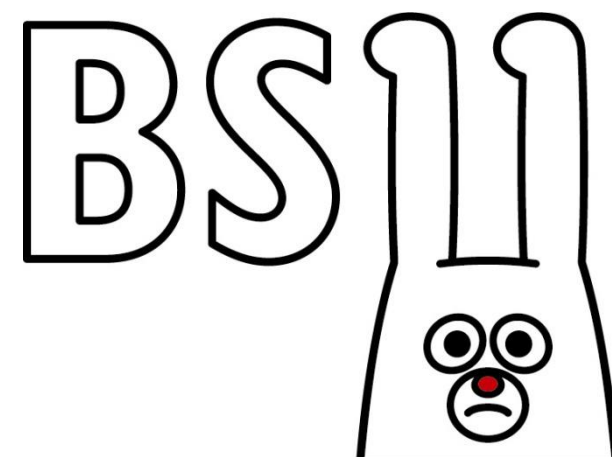
I	会社概要	・・・ 2
---	------	-------

II	事業環境	・・・ 5
----	------	-------

III	第2四半期決算概況および通期計画	・・・ 11
-----	------------------	--------

IV	重点経営施策	・・・ 25
----	--------	--------

I 会社概要



会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長兼社長 齋藤 知久 代表取締役副社長 小野寺 徹
設立	1999年8月
資本金	4,183,198千円(2017年8月31日現在)
従業員数	86名(2017年8月31日現在)

沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送(BS11)開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)において再送信開始
2011年10月	接触率調査(BSパワー調査)に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。

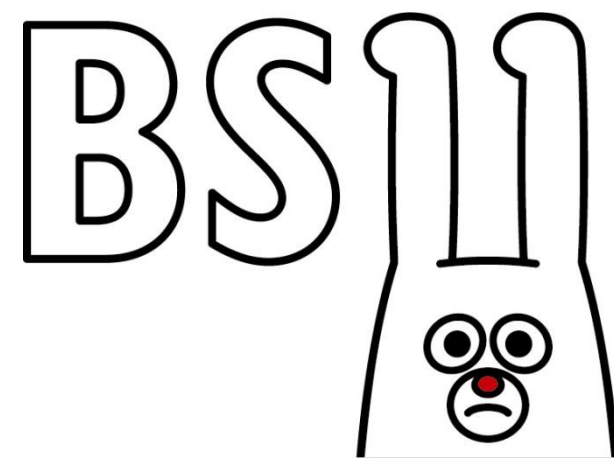
「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

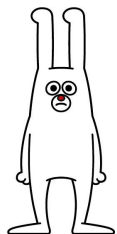
全国どこでも無料で見られるBS放送局の運営

BS放送のチャンネル(全国)

無料/ 有料	有料		無料					有料						無料	
リモコン	1	2	4	5	6	7	8	9	9	9	10	10	10	11	12
放送局名	NH K (BS 1)	NH K (BS プレミアム)	BS 日テレ	BS 朝日	BS -TBS	BS ジャパン	BS フジ	WOWOWプライム	WOWOWライブ	WOWOWシネマ	スターチャンネル1	スターチャンネル2	スターチャンネル3	当社	Twelve
															

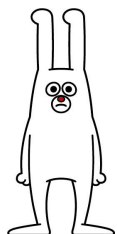
Ⅱ 事業環境





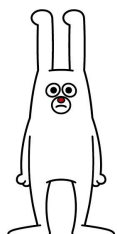
POINT 1

全時間帯において、全国約4,317万世帯で同時に同一の放送を視聴可能



POINT 2

BSの市場規模は毎年成長を継続



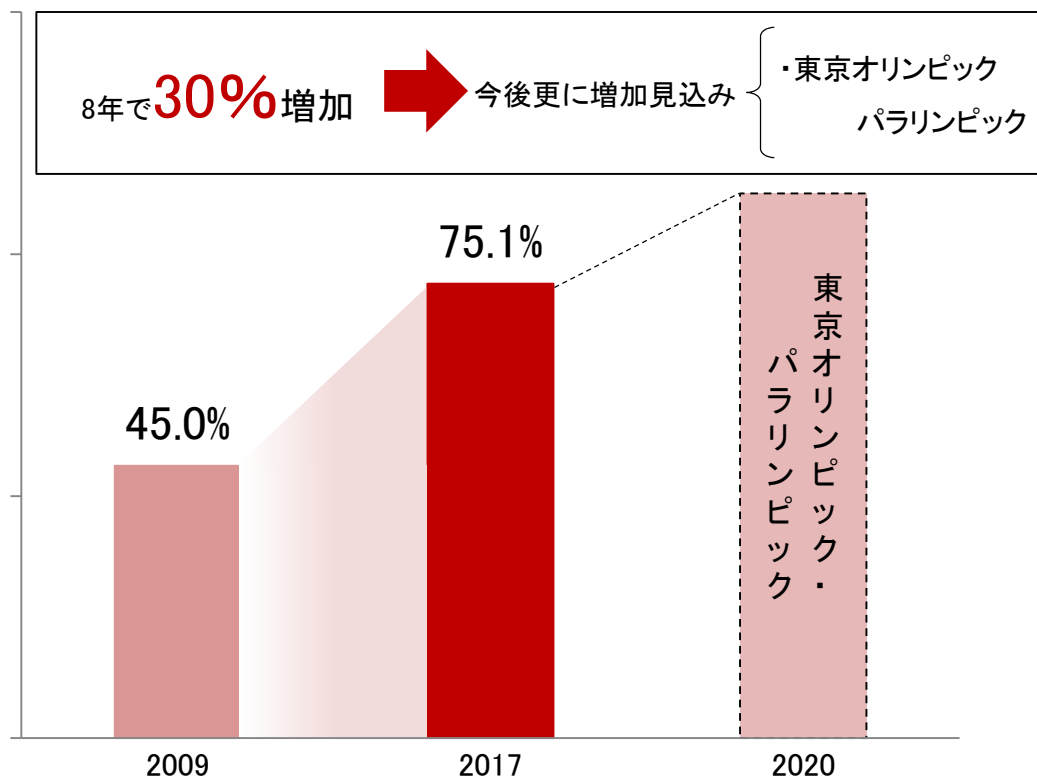
POINT 3

地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現

【全時間帯において、全国約4,000万世帯で同時に同一の放送を視聴可能】

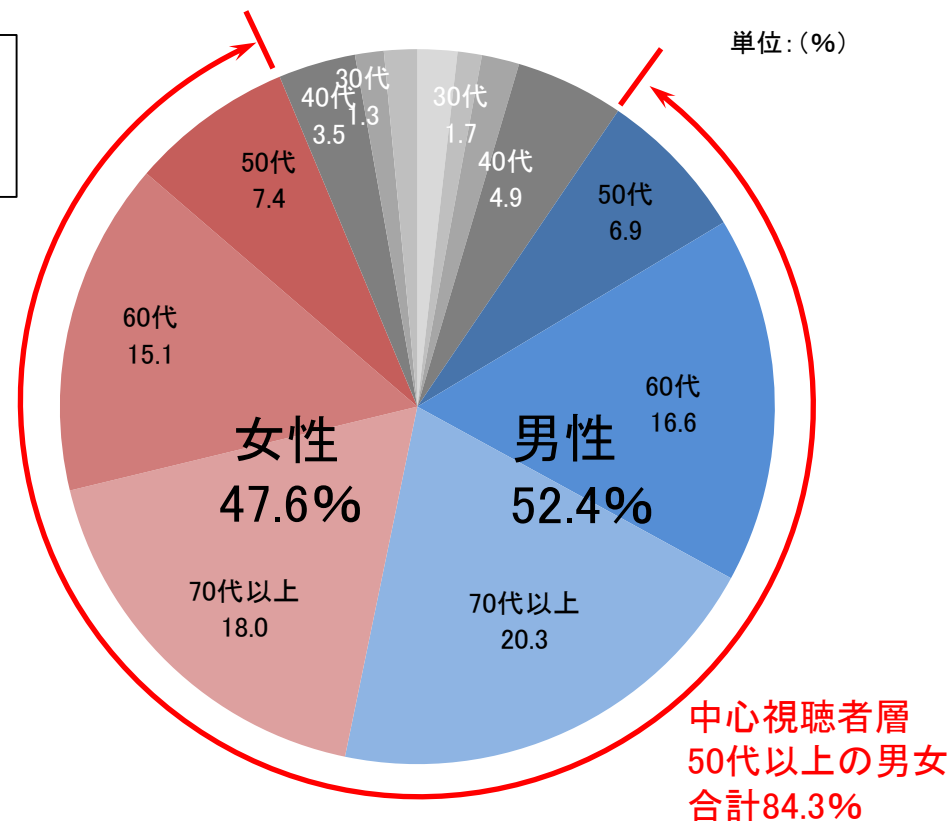
- ◆2011年の地上テレビ放送完全デジタル化を契機に、BSチューナー搭載テレビ累計出荷数**1億3000万台**
- ◆パラボラアンテナ・ケーブルTVを利用したBS放送視聴可能世帯も約**4,300万**世帯まで普及（約75%）

BSデジタル放送視聴可能世帯



（出所）ビデオリサーチ「BS世帯普及率調査」
※ 2009年は8月と10月調査の平均。2017年は2017年6月と2017年12月の平均。

民放BSよく見る層の性年齢構成

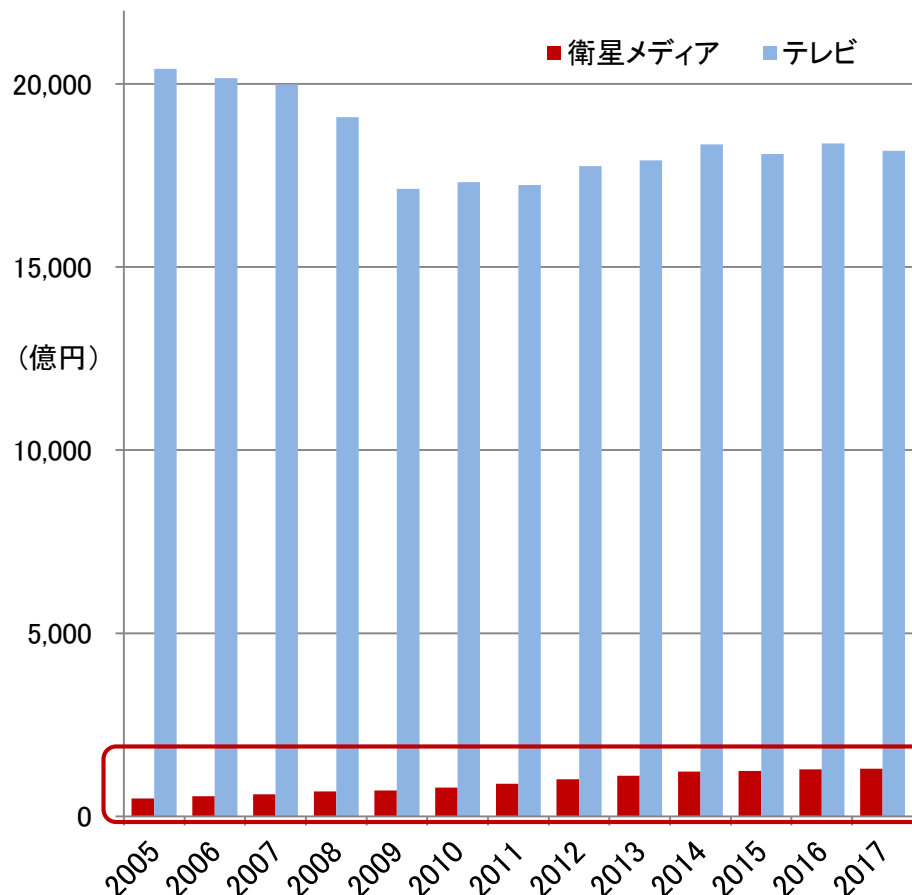


（出所）「BSデジタル放送メディアパワーガイド2017」
※ 無料民放BS放送を「ほぼ毎日見る」or「週4～5日」見ると回答した人の割合。

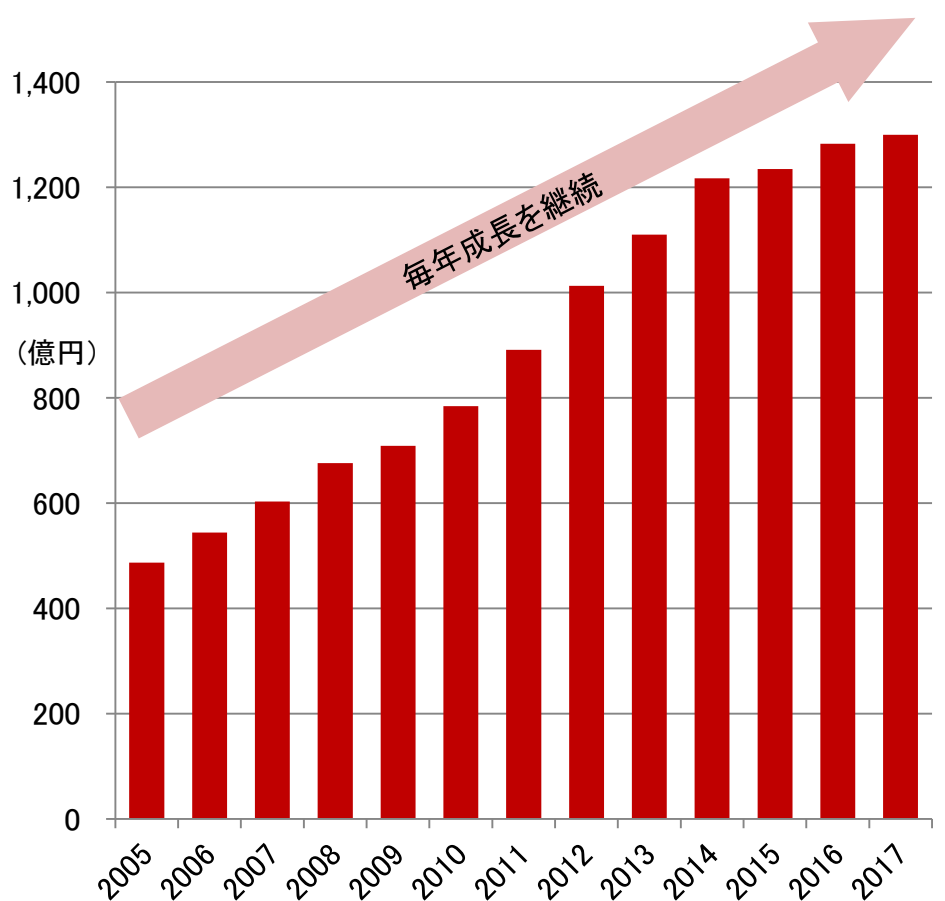
【BSの市場規模は毎年成長を継続】

◆ 地上波の広告費がほぼ横ばいに対し、BS広告市場は成長を続ける

媒体別広告費



衛星メディア広告費



(出所) 電通「日本の広告費」※ 衛星メディアにはBS放送、CS放送、ケーブルテレビが含まれる

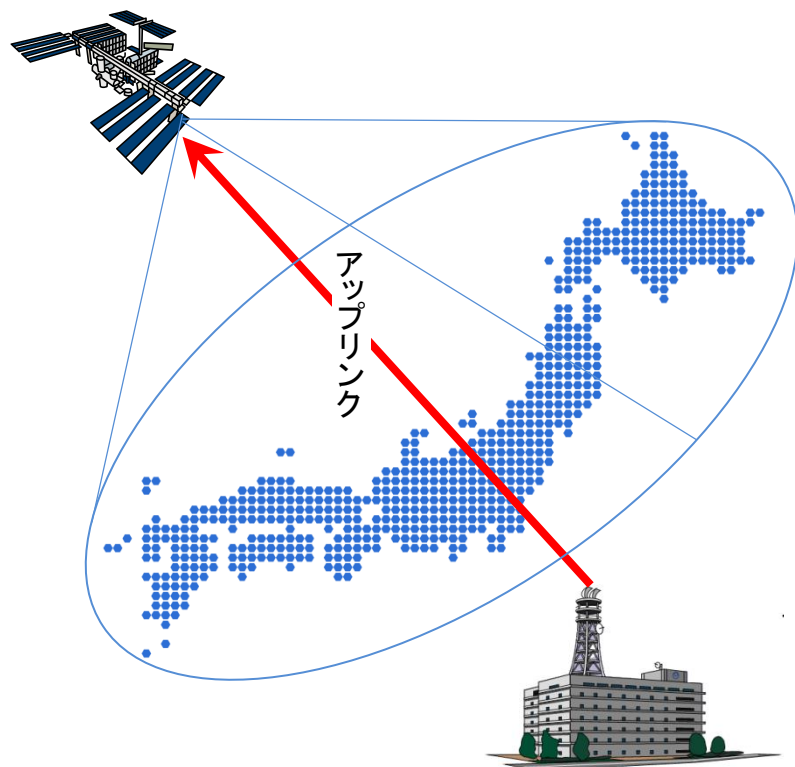
【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

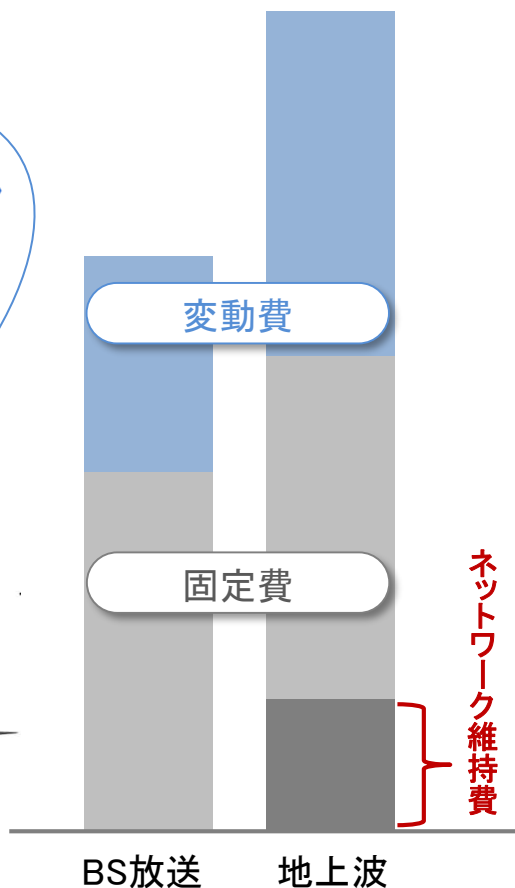
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送



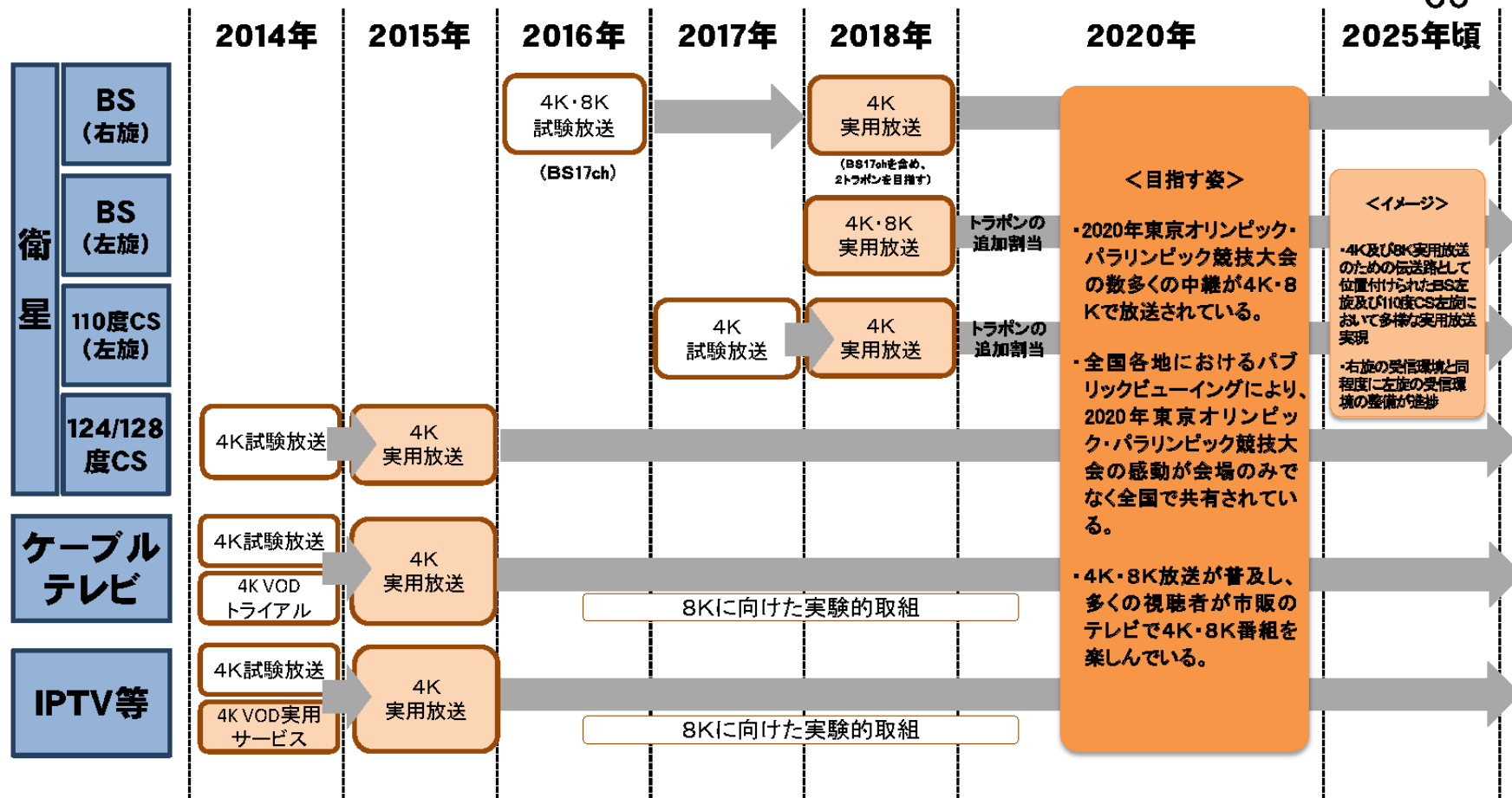
- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

4-（2）4K・8K推進のためのロードマップ～第二次中間報告（2015年7月）

30



(注1) ケーブルテレビ事業者がIP方式で行う放送は「ケーブルテレビ」に分類することとする。

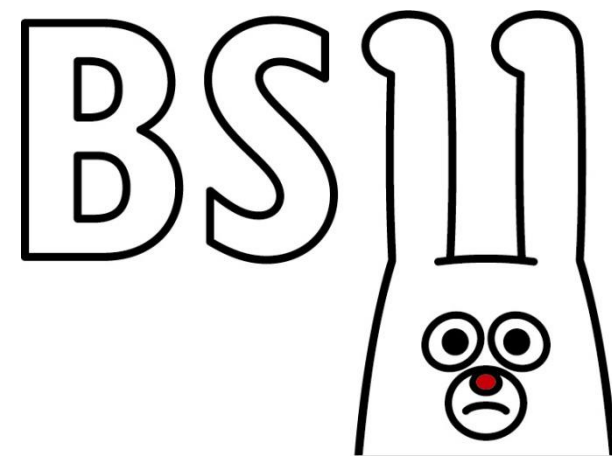
(注2) 「ケーブルテレビ」以外の有線一般放送は「IPTV等」に分類することとする。

(注3) BS右旋での4K実用放送については、4K及び8K試験放送に使用する1トランスポンダ (BS17ch) を含め2018年時点に割当て可能なトランスポンダにより実施する。この際、周波数使用状況、技術進展、参入希望等を踏まえ、使用可能なトランスポンダ数を超えるトランスポンダ数が必要となる場合には、BS17chを含め2トランスポンダを目標として拡張し、BS右旋の帯域再編により4K実用放送の割当てに必要なトランスポンダを確保する。

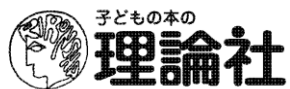
(注4) BS左旋及び110度CS左旋については、そのIFによる既存無線局との干渉についての検証状況、技術進展、参入希望等を踏まえ、2018年又は2020年のそれぞれの時点において割当て可能なトランスポンダにより、4K及び8K実用放送を実施する。

(注5) 2020年頃のBS左旋における4K及び8K実用放送拡充のうち8K実用放送拡充については、受信機の普及、技術進展、参入希望等を踏まえ、検討する。

Ⅲ 第2四半期決算概況および通期計画



◆ 2018年1月11日、(株)理論社及び(株)国土社の株式(100%)を取得



創業	昭和22年
事業内容	書籍、雑誌、楽譜、その他の印刷物の編集、制作、出版及び販売
資本金	10百万円



創業	昭和12年
事業内容	児童図書、教育図書及び教育雑誌の発行
資本金	10百万円

- それぞれ長い歴史を持つ児童書出版の老舗企業
- 絵本、読み物、学習物といった児童書に特化、数多くの優良コンテンツを保有
- 全国の学校図書館・公共図書館への販売が中心

※各子会社のみなし取得日を2018年1月31日としているため、貸借対照表のみを連結しており、損益計算書については連結しておりません。

2018年8月期 第2四半期 総括

売上高 **5,955百万円**（前期比 10.1%増）

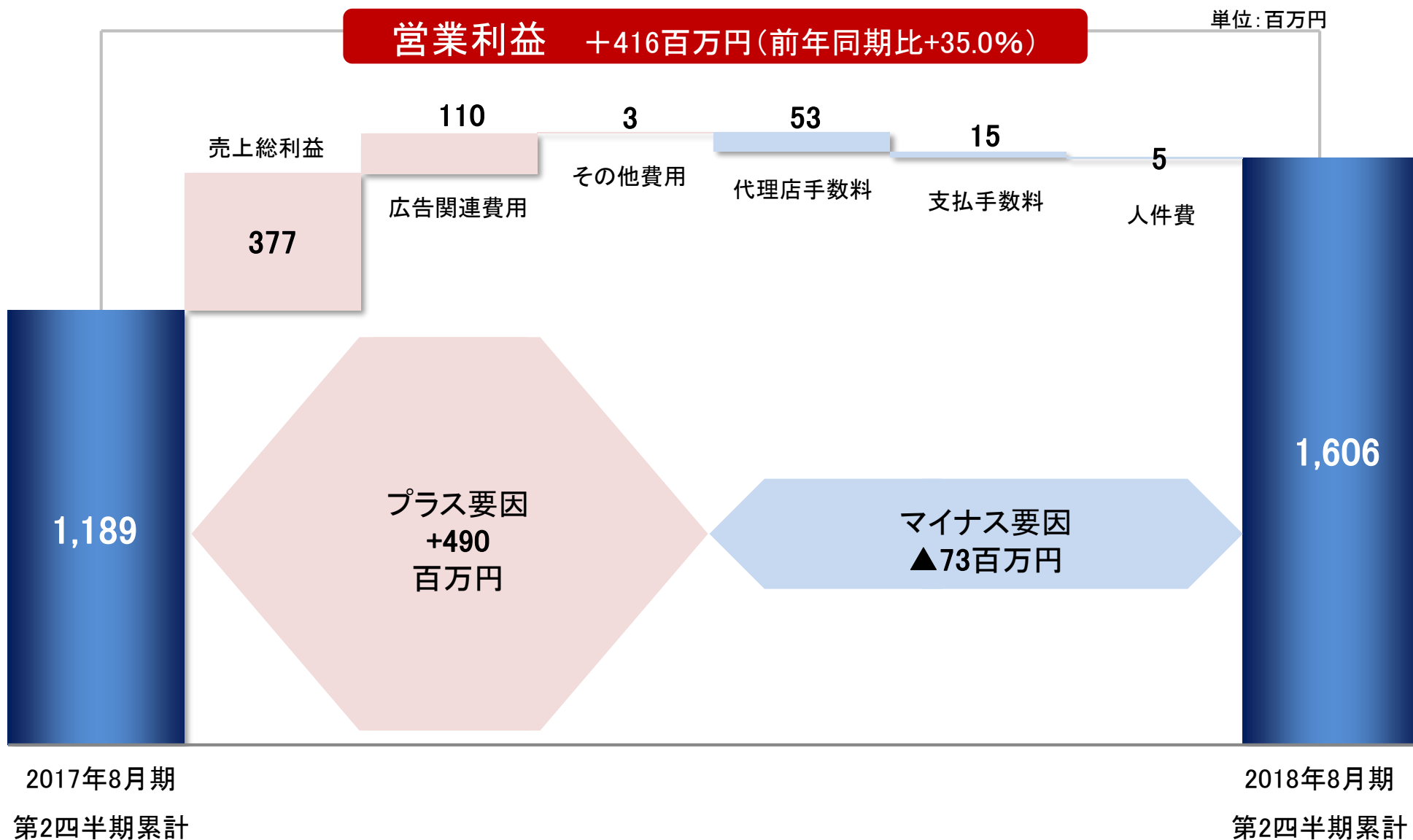
営業利益 **1,606百万円**（前期比 35.0%増）

- 売上高は、前年を大きく上回り、ほぼ計画通りに推移
- 良質な自社制作番組と人気番組の購入による広告枠の付加価値向上
- 番組視聴世帯数増加を目的に効率的・効果的な広告宣伝を展開
- 効率的な原価・経費使用に努め、営業利益も前年を上回る結果となる

損益計算書の概要（個別）

(単位: 百万円、下段は構成比)

	2017年8月期 第2四半期 累計	2018年8月期 第2四半期累計						
		実績	前年 同期比	増減額	計画 (期初)	計画比 (期初)	増減額 (期初)	主な変動要因(計画比)
売上高	5,408 (100.0%)	5,955 (100.0%)	+ 10.1%	+ 547	6,100 (100.0%)	▲ 2.4%	▲ 144	(売上高) ・タイム収入 … △87百万円 ・スポット収入… △59百万円 ・その他収入 … + 2百万円
売上総利益	2,849 (52.7%)	3,227 (54.2%)	+ 13.3%	+ 377	— (—)	—	—	(段階利益) ・売上原価及び販管費の効率的使 用により、計画比増加
営業利益	1,189 (22.0%)	1,606 (27.0%)	+ 35.0%	+ 416	1,130 (18.5%)	+ 42.1%	+ 476	≪利益増加の具体的要因≫ 売上原価: ・良質な番組制作に伴う番組関連費 用を効率的に使用
経常利益	1,190 (22.0%)	1,607 (27.0%)	+ 35.0%	+ 416	1,130 (18.5%)	+ 42.2%	+ 477	販売管理費: ・広告宣伝費の投下を効率的且つ 効果的なタイミングを見極め実施(4 月番組改編・11周年特別番組に向 け、積極的且つ戦略的に費用投下) ・その他経費項目を効率的に使用
四半期純利益	813 (15.0%)	1,100 (18.5%)	+ 35.2%	+ 286	780 (12.8%)	+ 41.0%	+ 320	



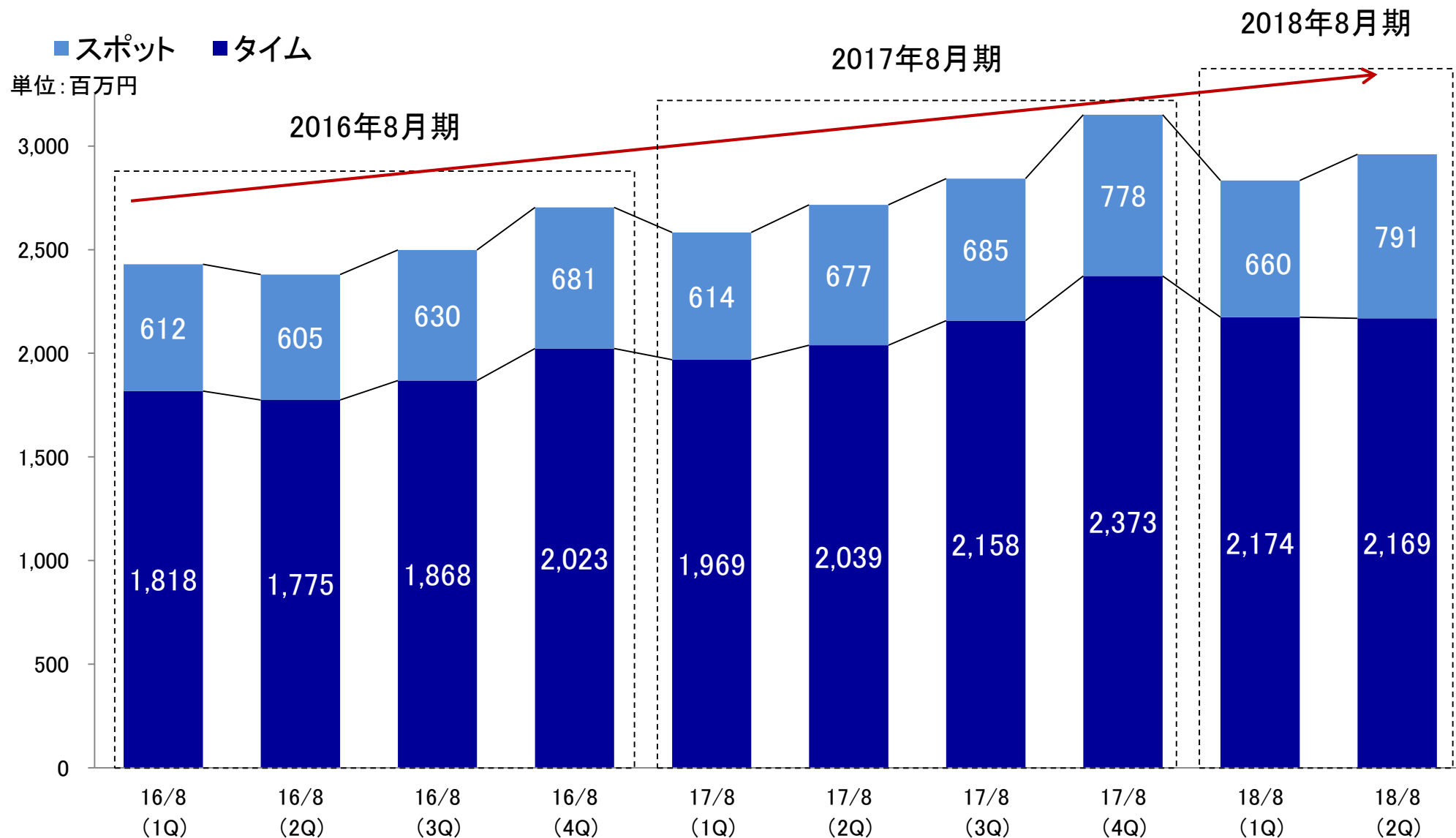
売上区分別実績（個別）

	2017年8月期 第2四半期累計	2018年8月期 第2四半期累計			
		実績	前年同期比	計画	計画比
売上高	5,408 (100.0%)	5,955 (100.0%)	+10.1%	6,100 (100.0%)	▲2.4%
タイム収入	4,009 (74.1%)	4,344 (72.9%)	+8.4%	4,432 (72.7%)	▲2.0%
スポット収入	1,291 (23.9%)	1,451 (24.4%)	+12.4%	1,511 (24.8%)	▲3.9%
その他	107 (2.0%)	159 (2.7%)	+49.0%	157 (2.6%)	+1.9%

主な増減要因（前年同期比）

- タイム収入
 - ・良質な番組制作、戦略的な広告宣伝施策により、番組提供枠の販売が好調に推移
 - ・通販枠販売を強化、通販枠販売が堅調に推移
- スポット収入
 - ・BS放送の媒体価値向上に伴い、純広スポット販売が好調に推移
 - ・人気ドラマを効果的に編成することで、通販スポット販売が堅調に推移
- その他
 - ・アニメ製作委員会への出資に伴う配当金収入、番組販売に伴う収入等の増加

◆ 売上高の変動に季節的要因はなく、引き続き増加トレンド



主要費用項目実績（個別）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2017年8月期 第2四半期累計	2018年8月期 第2四半期累計		
		実績	前年同期比	主要な増減要因
番組関連費用（原価）	1,550 (28.7%)	1,783 (30.0%)	+ 15.1%	
番組購入費	279 (5.2%)	279 (4.7%)	▲0.1%	
番組制作費	1,271 (23.5%)	1,504 (25.3%)	+ 18.4%	・良質な番組制作に伴う番組内容のより一層の充実による増加（キャスティングの選定）
放送関連費用（原価）	313 (5.8%)	316 (5.3%)	+ 1.0%	
放送委託費	277 (5.1%)	277 (4.7%)	—	
技術費	35 (0.7%)	38 (0.6%)	+ 9.1%	
広告関連費用（販管費）	448 (8.3%)	337 (5.7%)	▲24.6%	
広告宣伝費	406 (7.5%)	298 (5.0%)	▲26.4%	・広告宣伝費の効率的且つ効果的なタイミングを見極め、4月番組改編・特別番組に向け費用投下の時期を変更
販売促進費	41 (0.8%)	39 (0.7%)	▲6.5%	

貸借対照表の概要（個別）

（単位：百万円、下段は構成比）

		2017年8月期末	2018年8月期		
			第2四半期末	増減額	主要な増減要因
	流動資産	10,252 (59.4%)	11,044 (61.4%)	+ 791	(資産) ・現金及び預金の増加・・・+821百万円 ・売掛金の減少・・・▲83百万円
	固定資産	7,002 (40.6%)	6,954 (38.6%)	▲48	
	資産合計	17,255 (100.0%)	17,999 (100.0%)	+ 743	
	流動負債	1,694 (9.8%)	1,643 (9.1%)	▲50	(負債) ・未払金の減少・・・▲295百万円 ・未払法人税等の増加・・・+169百万円
	固定負債	65 (0.4%)	75 (0.4%)	+ 9	
	負債合計	1,759 (10.2%)	1,718 (9.5%)	▲40	
純資産合計		15,496 (89.8%)	16,280 (90.5%)	+ 784	(純資産) ・利益剰余金の計上・・・779百万円
負債・純資産合計		17,255 (100.0%)	17,999 (100.0%)	+ 743	

(単位: 百万円、下段は構成比)

	2018年8月期 第2四半期累計
	実績
売上高	5,955 (100.0%)
売上総利益	3,227 (54.2%)
営業利益	1,577 (26.5%)
経常利益	1,578 (26.5%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,069 (18.0%)

		2018年8月期 第2四半期末
	流動資産	11,659 (62.6%)
	固定資産	6,956 (37.4%)
資産合計		18,616 (100.0%)
	流動負債	2,263 (12.2%)
	固定負債	99 (0.5%)
負債合計		2,362 (12.7%)
純資産合計		16,253 (87.3%)
負債・純資産合計		18,616 (100.0%)

※2018年8月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期の数値については記載しておりません。また、各子会社のみなし取得日を2018年1月31日としているため、貸借対照表のみ連結しており、損益計算書についてはのれん償却費等を計上しております。

売上高は**13,000**百万円、営業利益は**2,240**百万円、
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,545**百万円を計画

（単位：百万円、下段は構成比）

	2018年8月期	
	第2四半期累計	通期計画
	実績	計画
売上高	5,955 (100.0%)	13,000 (100.0%)
営業利益	1,577 (26.5%)	2,240 (17.2%)
経常利益	1,578 (26.5%)	2,245 (17.3%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,069 (18.0%)	1,545 (11.9%)

※2018年8月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期の数値については記載しておりません。

売上高は**12,750**百万円（前期比10.2%増）、営業利益は**2,230**百万円（前期比0.1%増）、
当期純利益は**1,540**百万円を計画（前期比1.4%増）

（単位：百万円、下段は構成比）

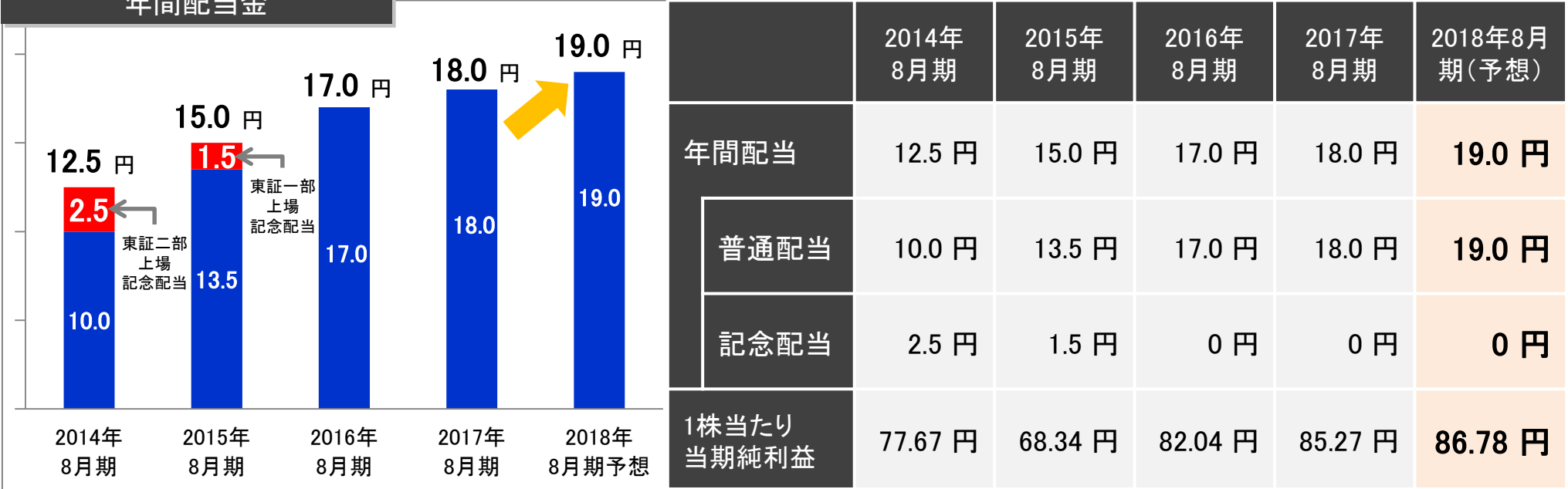
	2017年8月期		2018年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			実績	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,408 (100.0%)	11,569 (100.0%)	5,955 (100.0%)	+10.1%	12,750 (100.0%)	+10.2%	+1,181
タイム収入	4,009 (74.1%)	8,541 (73.8%)	4,344 (72.9%)	+8.4%	9,062 (71.1%)	+6.1%	+520
スポット収入	1,291 (23.9%)	2,755 (23.8%)	1,451 (24.4%)	+12.4%	3,282 (25.7%)	+19.1%	+527
その他	107 (2.0%)	272 (2.4%)	159 (2.7%)	+49.0%	405 (3.2%)	+48.9%	+133
営業利益	1,189 (22.0%)	2,227 (19.3%)	1,606 (27.0%)	+35.0%	2,230 (17.5%)	+0.1%	+2
経常利益	1,190 (22.0%)	2,231 (19.3%)	1,607 (27.0%)	+35.0%	2,235 (17.5%)	+0.1%	+3
当期純利益	813 (15.0%)	1,518 (13.1%)	1,100 (18.5%)	+35.2%	1,540 (12.1%)	+1.4%	+21

期末配当金を1円増配、19.0円を計画

配当政策の基本方針

- 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み 永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、長期にわたり安定した利益配当を継続的に実施する方針です。
- 年1回の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金



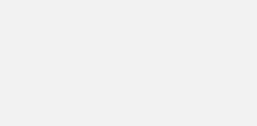
(注) 1. 2013年12月16日付株式分割(1対2)、及び2014年8月1日付株式分割(1対2)を遡及計算して記載。

株主優待制度の概要

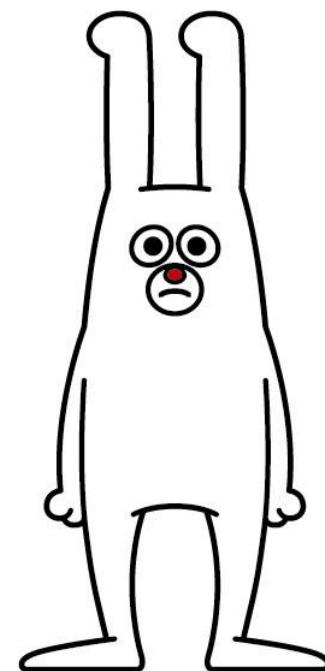
- ・ 8月末日、2月末日を基準日として、年2回の株主優待を実施
- ・ ビックカメラグループ全店で利用可能な「ビックカメラ商品券」1,000円券1枚を贈呈
- ・ 各基準日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単位(100株)以上保有されている株主様が対象

長期保有株主優待制度の概要

- ・ 以下の2要件の両方に該当する株主様に対し、「ビックカメラ商品券」(1,000円券)を追加贈呈。
 - ①基準日(毎年8月末日、2月末日)の当社株主名簿に連続3回以上同一株主番号で記載または記録されたこと
 - ②当社株式1単位(100株)以上を継続して保有されていること

基準日		2月末日	8月末日
贈呈時期		5月	11月
贈呈内容	株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚
	長期保有株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚

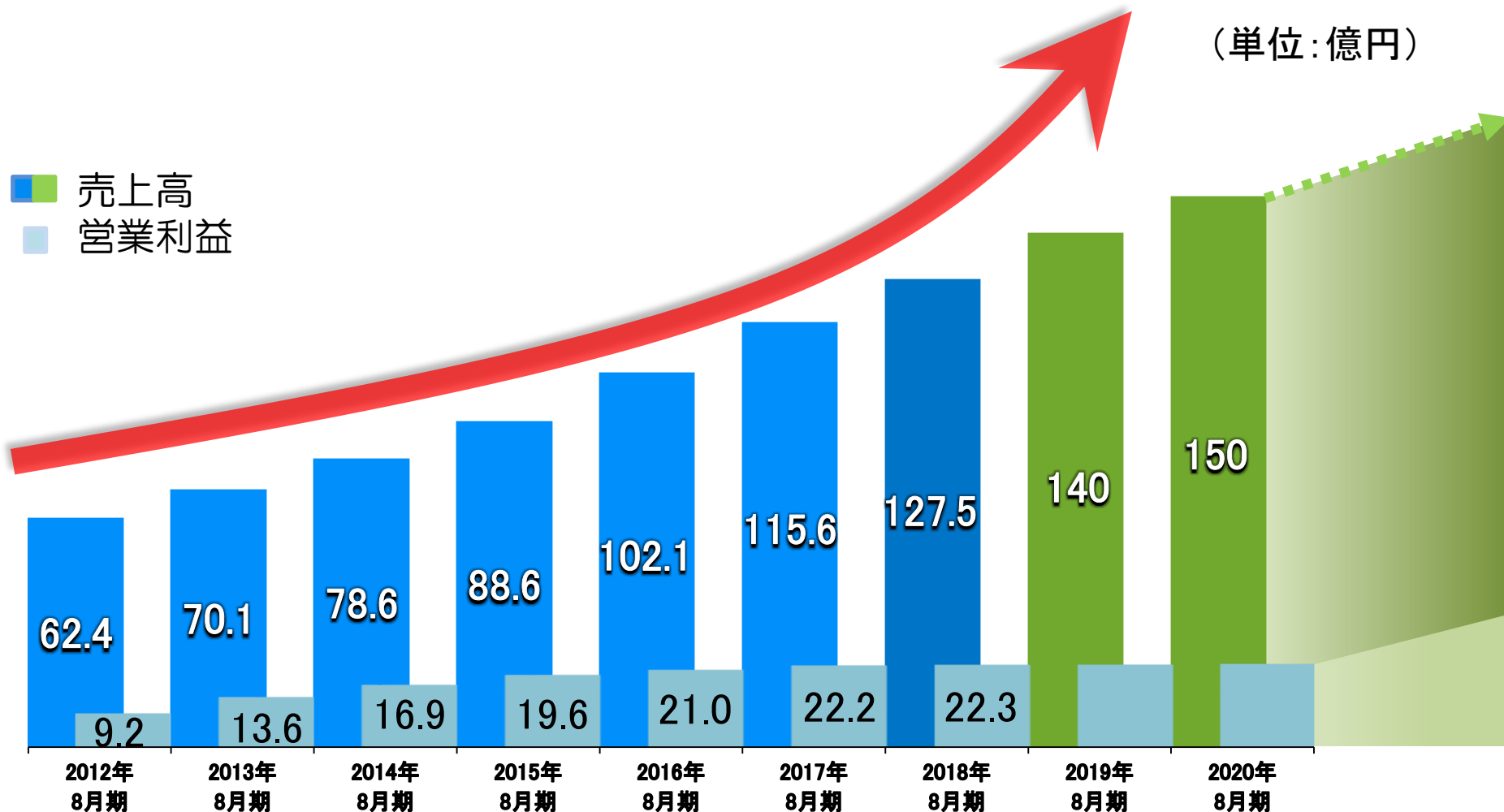
IV 重点経営施策



2020年 売上150億円必達！ ～民放BS局トップグループへ！～

(単位: 億円)

■ 売上高
■ 営業利益



持続的成長に必要な『4つの“力”』

企画“力”

プロデュース“力”

キャスティング“力”

マーケティング“力”

企画 力 Planning	視聴者やクライアントのニーズを捉え、的確な企画立案
キャスティング 力 Casting	映像の「商品価値」を高めるスタッフ・出演者のキャスティング
マーケティング 力 Marketing	データベースを用いて潜在的な需要を喚起し効果的に戦略実行
プロデュース 力 Produce	皆様の役に立つ、質の高い情報・番組を提供・制作

重点施策としての『5本の矢』



1. 自社制作番組の充実と拡大

- ・ 人気番組に集中して資源を投下
- ・ 番組を「作品」から「商品」へと昇華



2. 情報番組の選択と拡大

- ・ プレミアエイジへのホスピタリティの強化
- ・ イベント等番組連動企画の立ち上げ



3. アニメ番組の強化

- ・ 得意分野の更なる強化
- ・ 目指すのは「アニメといえばBS11」



4. ローカル局とのコラボ

- ・ 独立ローカル局の強みを生かした差別化施策
- ・ 日本各地の「いいもの」を全国へ発信



5. スポーツコンテンツの充実

- ・ 新たなニーズの発掘
- ・ 「BS11ならではの」のコンテンツ作り

1. 自社制作番組の充実と拡大

【2018年4月改編は多数の新番組・リニューアル番組により編成を一新】

BS11開局11年目となる今年の4月改編のキーワードは「本格思考・本物志向」

	月	火	水	木	金	土	日
19	18:59～ 尾上松也 蔵出し！とことん 歴史紀行	18:59～ 火曜シネマ 昭和喜劇シリーズ	18:59～ ディスカバリー チャンネル傑作選 未知の映像博物館	18:59～ あなたが出会った 昭和の名曲	18:59～ 世界の国境を 歩いてみたら・・・	アニメプラス	サンデースペシャル
20						土曜シネマ 洋画アクションシ リーズ	
21	20:59～ [生]報道ライブ インサイドOUT						
22	月曜ナイト	火曜ナイト	水曜ナイト	マイナビBe a booster! B League ウィークリーハイラ イト	ザ・チーム 勝利への方程式	日本創造紀行 和ーティスト	京都浪漫 悠久の物語
				22:30～ どっぷリアプリ	22:30～ 大人のバイク時間 MOTORISE	22:30～ うまナビ！ イレブン	
23	Anison Days	リベラルタイム	水曜セレクト	ANIME+	ANIME+	ANIME+	うまナビ！ イレブン
	23:30～ アニゲー☆イレブン！	火曜セレクト					

新番組・リニューアル番組（一部）

エンターテインメント



毎週金曜 18:59～

紀行・教養



毎週水曜 18:59～



毎週日曜 22:00～

ニュース・経済



毎週月曜～金曜 20:59～

スポーツ



毎週金曜 22:00～

アニメ

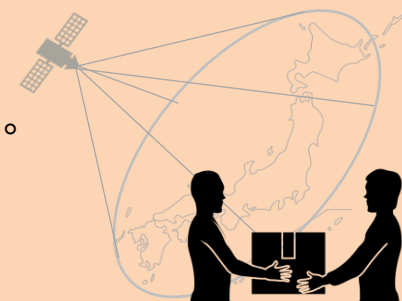


毎週月曜 23:30～

2. 情報番組の選択と拡大

全国各地から産出される「いいもの」を、日本全国に放送できる衛星放送によって全国に紹介。
欲しいものを、その場ですぐ注文。買い物という最も身近なエンターテインメントを提供。

➤ 全国のプレミアエイジに買う楽しみを！



3. アニメ番組の強化



アニメ&ゲームの最新情報が
盛りだくさん！
アニゲー☆イレブン

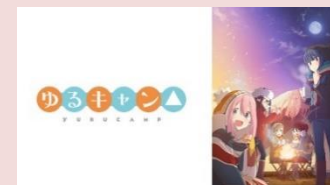


あの名曲がよみがえる！
“大人アニソン” 番組
Anison Days

製作委員会への出資作品



© 愛七ひろ・shri・KADOKAWA カドカワBOOKS刊／
デスマ製作委員会



©あろ・芳文社／野外活動サークル



©2017 水野良・深遊／株式会社KADOKAWA刊／エーラム魔法師協会



© 2017 木崎あき／KADOKAWA アスキー・メディアワークス／
博多豚骨ラーメンズ



©ダーリン・イン・ザ・フランキス製作委員会

製作委員会出資作品を含む毎週約**40**タイトルのアニメ関連番組を放送！

➤ 『アニメといえばBS11』と言われる放送局へ！

4. ローカル局とのコラボ

KBS京都と共同製作

大覚寺の夜桜を生中継。
和楽器による生演奏や、
美しい春の夜桜のライト
アップを放送！



石川テレビと共同製作

洲崎綾と佳村はるか、
人気声優二人組がまったり！
のんびり！行き当たりばったり！
洲崎の地元・石川県金沢の歴史
ある建物や伝統、グルメを
お届け！



➤ ローカル局とのコラボレーションを積極的に実施

5. スポーツコンテンツの充実

2020年に向けて、スポーツ機運が高まる中、BS11では多岐に渡るスポーツコンテンツをお届け！

バスケットボール



マイナビ Be a booster

競馬



BSイレブン競馬中継

チームスポーツ



ザ・チーム
～勝利への方程式～

ソフトボール



BS11ソフトボール中継
日本女子ソフトボールリーグ

柔道



全日本学生柔道
体重別選手権大会

11周年エンブレム



感謝11年、未来へ

メッセージ

おかげさまで、BS11は開局11周年。

11年の感謝を力に

これからも私たちにしかお届けできない、
価値ある番組を追い求めてまいります。

11年目の飛躍にご期待ください。

11周年記念特番



第1弾

『大分国東半島 六郷満山1300年』

神様と仏様が日本で最初に出会った場所・大分県国東半島。

開山1300年の節目となる年に、周辺観光情報やグルメ情報などを
交えながらその魅力を**3週連続**で紹介！

★ナレーター：大分県出身・在住の **南こうせつさん** が担当！

(放送日)2018年4月8日、15日、22日

多くの視聴者の方に楽しんで観て頂ける番組を企画中

ビックカメラ、コジマ、ソフマップ店舗網の活用

＜屋外看板広告展開例＞※一部抜粋



ビックカメラ東口駅前店
(壁面広告)



ビックカメラ新宿西口店
(防犯ゲート展開)



ビックカメラ有楽町店
(国際フォーラム側壁面)



ビックカメラ有楽町店
(JR側壁面広告)



ビックカメラ札幌店
(ショウウィンドウ広告)

＜レジ同梱チラシ＞



オモテ



ウラ

“全国で店舗展開”している『ビックカメラグループ』、

“全国無料放送”の『BS11』だからこそ可能な、グループシナジーを活用した広告展開を実施

埋もれない・目に止まりやすい新聞広告展開



読売新聞(4/13発行)



日経新聞(4/3発行)

番組を選択していただくうえで重要な媒体である主要各新聞に
ターゲットに沿った番組内容で新聞広告を随時展開

地元エリアを中心とした屋外広告



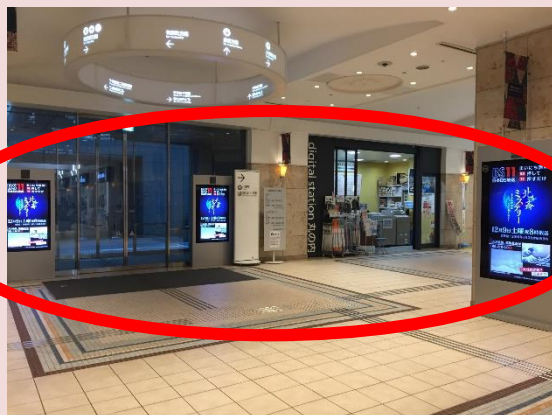
新御茶ノ水駅
(エスカレーター下広告)



御茶ノ水駅(丸ノ内線)
(入口広告)



タクシー
(窓ステッカー)



丸の内メディアリンク



池袋駅(西武鉄道)
(駅構内の柱広告)

より多くの方に番組を認知・視聴いただくための施策として展開

オンデマンド配信

無料のオリジナル見逃し配信サイト「BS11オンデマンド」を開設

URL: <http://vod.bs11.jp/video/>



番組の認知向上はもちろん、
日頃ご視聴いただいている方が見逃してしまった際のフォロー施策として実施

イベントへの出展

・アニメジャパン



来場者15万人を超える、日本最大のアニメイベントへ出展。
特設ステージでは「Anison Days」のスペシャルステージを実施。
また、出展ブースでも人気のアニメ作品のスペシャルイベントを開催。
人気声優らが続々登場し、会場を盛り上げました。



ブース展開



ステージイベント



ステージイベント

・東京モーターサイクルショー



来場者14万人以上のオートバイイベントへ出展。
2日間にわたり、当社番組「大人のバイク時間 MOTORISE」の公開収録、
ブースを展開しました。公開収録にはゲストとして壇蜜さんが登場。
ステージイベントとしては、過去最大級（約1100名）の盛り上がりとなりました。



ブース展開



ステージイベント



経営理念

質の高い情報を提供することで
人々に感動を与え
幸せな社会づくりに貢献します。

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <http://www.bs11.jp/>

